



Vol. 84
2025/11/30



第44回演奏会 & 卒団式特集号

～卒団生の皆さん、おめでとうございます！～

2025年8月31日、第44回演奏会と卒団式が行われました。
演奏会を終えて、指揮者の先生と卒団生の皆さんからメッセージをいただきました。



1 パーセントの奇跡

B合奏指揮者 碓山 隆一郎



生きていくうえで壁にぶつからない人はいない。私もよく人生の壁というものを感じ、努力しても越えられないのではないかと、経験したことのない事への不安や恐怖と戦っています。そんな時に人は奇跡が起きないかと考えるものです。では誰にでも奇跡は起きるのでしょうか。その答えはNOです！奇跡が起きる条件は、怠惰な自分と戦い全力を尽くして準備したときだけ。99%の努力をした人だけが1%の奇跡を起こすことができるのです。努力をしても目的は達成できないかもしれない。でも努力をしなければチャンスは回ってきません。努力をする人には必ず誰かが手を差し伸べてくれる。人生の壁は越えてみると意外とそんなに高くなかったとを感じるものです。

子どもの頃には知っていて、大人になると忘れちゃうこと

A合奏指揮者 藤井 裕子



今年のA合奏は新しい仲間が多く、どこまで成長できるかドキドキでしたが、元気いっぱいチームになりました。子どもたちは、人の役に立つことを心から楽しんでいて、譜面台を運ぶ姿も打楽器搬入を手伝う姿も、そこに損得はなく、純粋な喜びがあり、見ていて心が洗われます。大人の社会の「優秀さ」や「効率の良いこと」が「良い」という価値観は一見正しく見えて、実は「損得」を優先させ、日本人本来の「幸せの感覚」から遠ざけてはいないのでしょうか。子どもたちの「人の役に立ちたい」という気持ちを、大人になっても持ち続ける幸せ。卒団生には「人の役に立つ幸せ」とJO卒団生という誇りを胸に、新しい世界に飛び立ってほしいと願っています。



第21回スプリングコンサート

2025/3/30



ジュニアオーケストラ・フェスティバル2025

2025年8月15日から17日の3日間、ジュニアオーケストラ・フェスティバルが開催されました。
3名の団員にフェスティバルの思い出を書いていただきました。



一期一会

ヴァイオリン 清野 心春

私はフェスティバルにリーダーとして準備の段階から参加しました。会議初日から他団体のリーダーたちの熱意と意識の高さに圧倒されながらも、オーケストラで同じ音楽を楽しむ仲間と協力しながらひとつの舞台を作り上げる大変さとそれ以上の達成感を感じました。

本番当日は、私はHOTARUチームとして「フィンランディア」を演奏しました。普段の倍の人数での演奏は重厚感があり、その中で音がぴったりと合う瞬間の感動は今でも忘れません。

この4ヶ月間、他団体との交流を通して演奏技術はもちろんですが、チームワークやコミュニケーションの大切さなどたくさんの学びがあり、私にとって自信と成長につながる経験になりました。

この夏の思い出は…

フルート 入月 あかり

フェスティバル。全国からJO団員が集結し、3日間を共にできた、そして、これからの成長の糧となった経験です。たくさんの団員達との交流はもちろん、OG・OBの方々とも会えて非常に楽しかったです。

私はHOTARUチームに属していました。皆、演奏技術も人柄も十人十色で、多方面から多くの刺激を貰えました。また、「韃靼人の（娘たちの）踊り」も「威風堂々」も大好きなので、普段の何倍もの規模で演奏でき、喜びでいっぱいでした。

たくさんの方々の協力があって、このような素晴らしい機会に参加することができました。ありがとうございました。



緊張したけど楽しかったフェスティバル

パーカッション 南波 滯

今回、ぼくは初めてフェスティバルに参加しました。初日、他のオーケストラメンバーの人達と会うのは緊張しましたが、ウェルカムコンサートで「花」と「砂浜で」を演奏した時は、とても楽しかったです。

二日目、練習後に行われた交流会でも、クイズやビンゴ大会で盛り上がり、みんなで楽しく過ごすことができました。ところが、その日は家に帰ってもなかなか眠れませんでした。

そしていよいよコンサート当日、初日より緊張しましたが、自分なりに満足いく演奏をすることができました。

三日間を通して、とても良い経験ができました。また、ぼくたちの仲間が増えた気がしてとてもうれしかったです。



Junior orchestra festival 2025/8/15-17



高2役員と
全国のリーダーさん
お疲れ様でした！



第44回演奏会 2025/8/31



ロビーコンサート

A 合奏



44th Concert



B合奏



卒団生からのメッセージ



最高の思い出

ヴァイオリン 渡辺 結衣



卒団から月日経りましたが今までの人生の約半分の時間を所属していたジュニオケを卒団し、いまだに寂しさを感じます。

振り返るとジュニオケ生活ではたくさんの思い出があります。日々の練習や多くの演奏会、ジュニオケフェスティバルなど書ききれないほどです。特に日々の練習では弾けなくて悔しかったことや入団しなければ出会えなかった仲間と合奏できたこと、楽器が上達していく喜びなど多くの貴重な経験をさせていただきました。そのような中でジュニオケを卒団まで続けられたのは自信につながりました。卒団してからは受験勉強で心が折れそうになることもあります。ジュニオケでのたくさんの思い出が力になっています。ジュニオケでの思い出はいつでもどんな場面でも力になると思います！ありがとうございました！！

ありがとうございました！

ヴァイオリン 吉田 理央



演奏会お疲れ様でした！私が最後までやり切ることができたのは今まで支えてくださった多くの方々のお陰です。本当に感謝しています。小4で入団してから8年半もJOで演奏できたことはとても貴重な経験で、大切な思い出になりました。

最初からつまづいてばかりで、3rdバイオリン2年目の時も、同期がB合奏に上がってしまった時も、受験明けで頑張れなかった時も、B合奏に上がってからも、辛い時はたくさんあったけど必ず誰かが一緒にいてくれて、いつも居場所を作ってくれました。その度にすごく嬉しかったのを覚えています。

在団生の皆さん、一緒に演奏してくれてありがとうございました！これからのJOライフもぜひ楽しんでください♪



ジュニオケライフを振り返って

チェロ 宮川 苺奈

8年半もの間、今まで当たり前のように生活の一部だったジュニオケをいざ卒団するとなると、がむしゃらに走り抜けてきた日々の中に本当にたくさんの思い出があったなと思います。みんなと演奏したことはもちろん、他愛もない話で笑ったり、一緒にご飯を食べたり、他にも数えきれないほどの幸せな記憶で溢れています。同時にこの思い出が多くの人に支えられて成り立っていたことに気づきました。事務局の皆さんが私たちの活動のために沢山の事をしてくれていたこと、保護者会の皆さんが公演を成功に導くためのサポートをしてくださっていたこと、友達が私を大切に思ってくれていたこと。皆さんがいてくれたから、私のジュニオケライフは幸せでいっぱいだったのだと思います。改めて支えてくださった皆さん本当にありがとうございました。どうか、在団生の皆さんが卒団する時にもそんな記憶で溢れますように。



楽しかった。JO

チェロ 菊地 信一

私は高1から入団して2年間とわずかな期間で、他の団員に比べて、かなり短く活動をしました。それでも楽しくすごく充実した活動をしたと思います。入ってすぐ高1の役員の仕事もあったので、大変な時もありました。でも音楽で仲間が増えてその仲間と素晴らしい演奏ができて嬉しいし感謝でした。

いろんな曲にも出会い、音楽のスタイルも広がったこと、先生たちの温かい指導、家族や仲間の励まし言葉など、ジュニアオーケストラでのその経験が大人になって何があっても力になると思います。

私はこれからも音楽を続けようと思っています。いつか皆さんとまた演奏ができる日を期待します。

最後に、今まで支えてくださった先生方、事務局の方々、団員の皆さん本当にありがとうございました。



卒団にあたって

コントラバス 長崎 望実

私はJOに中学1年生のときから約5年間在籍していました。コントラバスパートは先生やメンバーが暖かくて楽しく活動できたと思っています。遅れて合奏に参加したので他パートの子と仲良くなれるか不安だったのですがみんな優しく、合奏に行くのが楽しみになりました。そしてここまでささえてくれた家族や周りの方には感謝しています。私は大学に行ってもサークルでコントラバスを続けようと思っています。

JOの公演ではぜひお手伝いをさせてください。

今までありがとうございました。

卒団にあたって

オーボエ 渡邊 花映

ふと2年前の入団試験を思い出しました。

中学時代、「オーボエの音が好き」という父の言葉から始めた楽器でしたが、練習を重ねるほどに私もその魅力に惹き込まれました。ところが、高校の吹奏楽部に入ると、編成の都合でほかの楽器を担当することに。どうしても諦めきれず、あれこれ調べて辿り着いたのが、このJOでした。

JOでは基礎的な奏法を始めとして、2番の吹き方、独奏の吹き方、と様々なことを教わりました。プロの先生からご指導いただけるのは本当に貴重で、毎回の練習がとても楽しみでした。そして何よりも忘れられないのは、オーボエ同士で音を重ねたときの感動です。それまで一人で演奏していた私にとって鮮烈な体験でした。

このJOで過ごした時間は私の宝物です。それを胸にこれからも音楽を続けていきます。これまで支えてくださった皆様、本当にありがとうございました。





ジュニオケありがとう！

クラリネット 青木 杏奈



ジュニオケに入団してから約6年間、多くの人に支えられ様々な経験が出来ました。

私は小学生のころは吹奏楽クラブで活動していました。中学生になってからジュニオケに入り、馬場先生に基礎からクラシックの吹き方を指導していただきました。悪い癖がなかなか直せなくて大変だったことを覚えています。

また、B合奏に上がって自分がソロを任されることが多くなってからは、練習で自分だけ指導されることがあり、落ち込むこともありました。特に「韃靼人」を演奏した時は早いテンポが吹けなくて苦労しました。しかし、周りの友達の励ましや、先生方からアドバイスをいただき練習を重ねた結果、本番では今まで演奏した中で1番良い演奏が出来たと思っています。

ジュニオケでの経験は私の一生の宝物です。

今まで本当にありがとうございました！



ジュニオケさいこ～

ホルン 中森 ゆず



私は、7年半のホルン生活を通して、音楽だけでなく人としても大きく成長できたと思います。楽器が違って仲良くしてくれた仲間や、丁寧に教えてくださった先生方のおかげで、続けてこられました。音楽を通してできた、音楽以外の場面でも支え合える友達の存在は、私の宝物です。音楽は、難しいけれどその分深く、心を通わせられる素敵なものだと思えました。ここでの経験を胸に、これからも前向きに頑張っていきたいです。



楽しかったよー♡♪

トランペット 古澤 花奈



小学5年生で入団し、7年半ジュニオケにお世話になりました。最初の面接で藤井先生に、「高校3年生の卒団まで続けられる？」と聞かれ、勢いだけで「はい！」と答えたことを今でもよく覚えてます。今まで、思い通りに吹けることは少なく、たくさん迷惑をかけ、わたし自身辛い思いをたくさんしました。そんな時も、藤井先生は愛のあるご指導をしてくださり、今のわたしがあるのは藤井先生のおかげだと思っています。上手と言われることを目標にしてトップになったものの、結局先生にたくさん注意されてしまいました。が、目標に向けて努力したラスト1年間は本当に一瞬でした。ジュニオケ、仲良くしてくれたみんな、本当にありがとう。

かけがえのない経験

パーカッション 荒木田 綾

気付けば卒団してからあっという間に時間が過ぎ、寂しさを感じつつ、最近は大学でオケに入ることをモチベーションに勉強しています。ジュニオケに入団して8年半、憧れの先輩方の背中を追って、たくさんの経験をして、楽しく充実した時間を過ごすことができました。また、練習終わりにみんなで白山神社に行ったり、休み時間におしゃべりしたり…仲間との大切な思い出もたくさんできました。

最後の演奏会でソロパートをいただいた「レズギンカ」は、リムショットをどこに入れるか、いろんな演奏を聴いて考え、たくさん練習して納得のいく形に仕上げることができ、思い出に残る一曲になりました。

最後に、これまで支えてくださった本間先生、事務局の皆さん、そして仲間たちに感謝をしたいと思います。



僕が学んだこと

パーカッション 福原 拓馬

オーケストラとは、偉大な作曲家たちの音楽の再現を通して、自分の哲学を表現する形態であると思います。よって、楽譜の通りに演奏し原曲を再現する過程はあくまで過程であり、それだけでは本来の目的は到底満たされないのです。また、音楽は言語形態を持たないため、言語を超えたより根源的な個人の思想を反映します。つまり、この文章を書くこと自体が、僕の音楽観をある種の型にはめているのかもしれませんが。これらの考えは僕がJOに所属している間に発想したものです。そして、これらを含む様々な思想を音楽で表現するために必要な技術の一端を、この8年間で学ぶことができました。本間先生をはじめ先生方や事務局の皆様にはとても感謝しています。



～卒団式が行われました～



高2役員お疲れ様でした！

卒団おめでとうございます！

～在団生よりひと言～

合奏の時など私達を引っばってくださってありがとうございました。
卒団してもまた沢山遊びに来てください！

心春

演奏会お疲れさまでした！
2人と一緒に演奏できて楽しかったです！
普段の練習や休憩時間も2人と過ごせて楽しかったです。今までありがとうございました。
ジュニオケに遊びに来てください。
チェロー同



長い間仲良く楽しく活動することができたのはあんなちゃんのおかげです!!
卒団してもがんばれー!!

愛実

いつも敬語で話しかけてくるのが面白かったです。あと、何があってもメンタルが強くて尊敬します。大学でもそのメンタルで、全てに打ち勝ってください。

凜

本番前など緊張している時、毎回優しく声をかけてくださりとてもうれしかったです。一緒に演奏できて楽しかったです。
ありがとうございました！

陽向

いつも正直で素直なゆずちゃんはどこでも生き抜く力があると思います。がんばれ!!

紗綾

合奏練習のときに変な音が出て、笑ったり、バテて高い音をこっそりさぼったり、そういうときがなにげに楽しかったよ。これからもずっと強い女でいてね♡ついていきます。

玲海

いつも私たちパーカッションを支えてくれて、ありがとうございました。
2人の演奏が大好きで、ずっと聴いていたいです。
これからはそれぞれの夢に向かって突き進んでください。
ずっと応援しています!!

里穂



今後のコンサート情報

2026年1月18日（日） **ニューイヤーコンサート**

2026年3月22日（日） **第22回スプリングコンサート**

2026年8月30日（日） **第45回演奏会**

編集後記

卒団生の皆さん、卒団おめでとうございます。舞台裏での様子など広報係が撮影した写真もぜひお楽しみ下さい！

JO保護者会広報係より